岩内町立岩内東小学校 学校だより



教育目標

『明るく伸びる子』 〇考える子 〇助け合う子 〇やりぬく子 〇じょうぶな子

【重点目標】

認め合い 支え合い 高め合う 東小の子

令和4年9月30日発行 第7号

湧きたう『やる気の種』を

岩内東小学校長 齊 藤 信 之

木々が色づき始め、季節がゆっくりと進んでいるのを感じます。上半期の終わりに合わせて、 本日、子どもたちに通知表を手渡しました。半年間の子どもたちの頑張りの軌跡と更なる高みを 目指すべく後期への期待を記述してあります。じっくりと目を通されて、お子さんと共有してい ただければ幸いです。

ある雑誌に相談事として載っていた記事を紹介します。

子どものやる気を育てるために、ほめて育てようと思うが、ほめてばっかりでは躾にならないと感じる。叱ろうとするとつい感情的になって怒っている自分に気付き、落ち込んでしまう…。上手に叱るには、どうすればよいのでしょうか。

皆さんはどう思われたでしょうか。子どもをその気にさせるのは、とても難しいことです。ほめたり、叱ったり、あの手この手とその時々で使い分けていらっしゃることと思いますが、なかなか思うようにいかないことも多いものです。ご家庭だけでなく、実は学校でも同じです。

ほめることを動機付けの基本とすることは、よくされるでしょうし、学校でも、そうした場面を意図的に設けることがあります。ただ、気を付けなくてはならないことがあるのだそうです。 ほめることを動機付けに使い続けることは、子どもの中にほめられて動く種を植えることになる というのです。言い換えれば、ほめられなければ動かない、誰も見ていないところでは動かない という誤った基準を作り出すことにつながることがあるというのです。

また、叱られて動く種を植えている場合もあります。これが繰り返されると、この子は叱られてからでなければ動かないようになってしまいます。大きな声を出され、叱られることが動き出しのスイッチになってしまうのです。

さらには、何かを与えるごほうびを動機付けにすることもあるでしょう。手伝ってくれたらお 小遣いをあげるなどです。たまのごほうびならいいのでしょうが、これを使い続けると、お小遣 いをもらえないなら手伝わないとなってしまい、さらには見返りがないと腹を立てるようにもな ってしまうというのです。

ほめること、叱ること、物やお金を与えることなどは、すべて外からの働きかけであり、真に 大切なのは、子ども自身の中に「やる気の種」を育てることだと雑誌の文章は終わります。日頃 から目指しているところではありますが、とても難しいことです。引き続き、子どもたちの成長 を喜びにあきらめずに挑戦し続けます。残りの半年間も、ご協力をよろしくお願いします。

宿泊学習 5年生

9月8日(木)~9日(金)に5年生が宿泊学習を行いました。 1日目は、アイススケートセンター『とまリンク』でスケート体験と学校での夕食(カレー)づくりを行いました。スケートは初めてという児童が多く、最初は恐る恐るの様子でした。 夕食後は、岩内高原ホテルでの入浴と体育館でのレクリエーションを行い、就寝となりました。2日目は、岩内パークゴルフ協会の方に教えていただきながら、パークゴルフ体験を行いました。様々な施設利用や携わってくれた方々との関わりなど、集団行動の経験が、来年の修学旅行に繋がると思います。





社会科見学 4年生

4年生は、16日(金)に岩内清掃セン

ター、27日(火)には浄水場と下水道管理センターで社会科 見学を行いました。4年生は社会科で、生活に関わる水の流 れやゴミについての学習を行っています。これまでは他地域 の施設を見学したこともありましたが、岩内町にも近年新し



くなった施設がありますので町内での見学を行いました。児童は職員の方の説明を聞いたり、質問をしたりして水やゴミがどのように処理されているかを学んできました。

校舎外清掃

9月3週目にそれぞれの学年でグラウンドなど校舎周りのゴ

ミ拾いを行いました。遠目にはそれほどないと思われましたが、石や小枝、プラスチック製の袋などのゴミを拾い、 みんなで気持ちのよい学校にする事が出来ました。



写生会取組中

現在各学年で写生会に取り組んでいます。ひまわりやバス、樹木などをテーマに下書きから、クレヨンや絵の具を使った色塗りまで一生懸命に活動しています。10月の学習発表会で来校された際には、ご覧になっていただけると思います。学習発表会での活躍と共に、絵画作品についても楽しみにしていただきたいと思います。

新支援員さん紹介

現在、学級で児童の学習支援にあたっている2名の支援員さんに加えて、新たに久々江貴子(くぐえ たかこ)さんが10月3日(月)から着任します。町内でピアノ教室を開かれていて、面識のある児童や保護者の方もいることと思います。東小の職員として児童と共に活動していきますので、よろしくお願いいたします。